

ベーシックネットワーキングの基礎 - Self Study

コース概要



Eラーニング

このコースは、ネットワークの入門コースです。「ベーシックネットワーキングの基礎」では、最初にネットワーク・インフラストラクチャのコンポーネントについて説明します。次に、このインフラストラクチャを階層型ネットワーク・アーキテクチャに関連づけ、ARPA ネットワーク・アーキテクチャに関連づけます。ネットワーク上で認識可能な特定の EMC 製品について説明します。また、ネットワーク・メディア、ネットワーク・デバイス、Ethernet などの物理ネットワークの特性を説明します。TCP、UDP、IP、IP ルーティングなど、ネットワークに必要なネットワーク・プロトコルとサービスについても説明します。「ネットワーク層とトランスポート層」では、ICMP、ARP、DNS、WINS、NIS について説明します。「アプリケーション層とトラブルシューティング」では、HTTP、FTP、SNMP、NFS、CIFS など、アプリケーション層で使用されるプロトコルについて説明します。コースの最後には、セキュリティとトラブルシューティングについて話し合う時間を設けます。このコースは 3 つのモジュールで構成され、所要時間は約 5 時間(1.5 時間×2、2 時間×1)です。

コース番号:	MR-9WP-NSBNE-JPN		
コースタイプ:	自習教材	所要時間:	5 時間

受講対象者

このコースは、ネットワークで使用する EMC 製品の提案、構築、導入を行う業務に携わる方を対象としています。

受講前提条件となる知識/スキル

受講前提条件は、コースの内容を理解するのに役立ちます。受講前提条件は、このコースに登録する前に修了しておく必要があります。このコースの受講前提条件は、次のとおりです。

- なし

学習目標

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- お客様の一般的なネットワーク・インフラストラクチャを構成するコンポーネントの確認
- EMC 製品がお客様のネットワークで機能する仕組みの説明
- ネットワークを利用してリソースを共有する方法の説明
- ARPA ネットワーク・アーキテクチャのネットワーク層およびトランスポート層の目的と関連プロトコルの確認
- ARPA ネットワーク・アーキテクチャにおけるアプリケーション層の機能の説明
- ネットワーク・セキュリティに関する問題の確認
- お客様各自の環境で使用するネットワーク製品の提案、インストール、構成、トラブルシューティングに役立つ、基本的なネットワーク概念の確認

モジュールの内容

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- 階層型ネットワーク・アーキテクチャ
- ARPA ネットワーク・インタフェース層
- ARPA アーキテクチャのネットワーク層
- ARPA トランスポート層
- ARPA アプリケーション層
- セキュリティ
- ネットワークのトラブルシューティング

ベーシックネットワーキングの基礎 - Self Study

コース概要



E ラーニング

実習

実習では、学習した内容を確認します。このコースの実習は、次のとおりです。

- なし

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには 3 つの受講後テストがあります。各モジュールが終了するごとに 1 つずつテストを実施します。